

『地球温暖化の農林漁業及び私たちの暮らしへの影響とその対策を考える』

第13回食料・農林漁業・環境シンポジウム開催のご案内

開催日時 平成29年1月21日(土)13:30~16:00

開催場所 「くにびきメッセ」小ホール

主催 食料・農林漁業・環境を考える島根県民フォーラム
島根県食育・食の安全推進協議会
島根農政研究会

参加料 無料

専門家の間では、近年の地球温暖化の進行は、その大部分が人間活動に起因するといわれています。すでに近年、私たちの様々な活動や暮らしのあらゆる分野に直接・間接に地球温暖化の影響が及びつつあり、このままでは今後その影響が一層拡大・深刻化することが懸念されています。

私たち現世代は、人類にとって今世紀の最重要問題の一つといえる地球温暖化現象を直視して、それを抑止し後世の人たちに豊かな地球環境と安全・安心な暮らしを引き継いでいく責務を負っています。

そうした問題意識をもって、このシンポジウムでは、地球温暖化の現状と将来動向を総括的に明らかにするとともに、とりわけ農林漁業への影響と対策、そして農林漁業との結びつきの強い私たちの暮らしへの影響や私たちが日常の暮らしの中でできる対策などについて、身近な事例や現象も対象にしながら具体的に考えることとします。

第1部 基調講演

「地球温暖化の現状と将来動向」

《講師》 上園 昌武氏 (島根大学法文学部 教授)

第2部 パネルディスカッション

パネリスト	小豆沢 斉氏	(株)農援隊 代表取締役)
	野田 真幹氏	(特定非営利法人もりふれ倶楽部 理事・事務局長)
	高橋 正治氏	(宍道湖漁業協同組合 参事)
	石原 孝子氏	(しまねエコライフサポーターズ 代表)
アドバイザー	上園 昌武氏	(基調講演：講師)
コーディネーター	平塚 貴彦氏	(島根大学名誉教授・フォーラム助言者)

— お問い合わせ先 — 《食料・農林漁業・環境を考える島根県民フォーラム：事務局》

JALまね本店 ふれあい福祉課 担当：中尾(TEL:0852-35-9003)

■くにびきメッセ周辺地図



■駐車場のご案内



※第1駐車場および第2駐車場をご利用ください。駐車料金は3時間まで無料です。3時間を超える場合は、小ホール前の受付に設置しているカードリーダーに駐車券をお通しください。料金が無料になります。